

# わこう市議会だより

No. 120

2023年5月1日発行

編集 和光市議会 議会運営委員会  
TEL 048-424-9108 (議事事務局直通)

今号は、令和5年3月定例会の  
あらましをお知らせします

令和5年3月定例会は2月17日(金)から3月17日(金)までの29日間開催され、市長から提出された諮問1件、報告1件、議案30件、また、議員提出議案1件及び陳情1件について審議しました。

## 市議会は新たな体制で スタートします

選挙後、初となる臨時会(5月中旬開催)において、議長・副議長をはじめ、委員会の役職など、議会の構成が決まり、新しい市議会がスタートします(臨時会の開催日は、市議会ホームページ、ポスターなどでご確認ください)。

和光市がより住みやすく、より魅力的なまちになるよう、市民の皆様を選んでいただいた議員一人ひとりが誠心誠意活動してまいります。

市議会の情報をわかりやすくお伝えするために、また、より多くの方に市議会に関心をもってもらえるよう、市議会だよりのほか、市議会ホームページ、市議会のしおり、インターネット本会議ライブ中継、YouTubeなどにより、市議会の情報発信に努めてまいります。新しい和光市議会をどうぞよろしくお願いたします。



ホームページ 市議会だより 市議会のしおり

## 議員研修会を開催

1月11日(水)に、高沖秀宣氏(自治体議会研究所代表)をお招きし、「議員の資質向上と議会活動の在り方」をテーマに、議員研修会を開催しました。

当日は、議会の役割・権能について、二元代表制における議会の役割、議会改革などについて講義を受けました。

本会議での一般質問を充実させること、政策提案・政策提言機能の強化や、予算審議・新規事業に対する調査・研究の重要性について改めて確認することができました。

市民の皆さんにとって議会が身近になるよう、議員一人ひとりの資質向上と議会力の強化に努めてまいります。



詳細は、ホームページをご覧ください▲

## 新年度予算案等を審議!

新年度の一般会計予算案と、議員の意見が賛成・反対に分かれた議案について、その主な意見をお伝えします。

3月定例会の市議会の大切な役割に、新年度予算案の審議があります。

市長から提出された令和5年度の当初予算案について、「税金がどのように使われるのか」、「本当に必要なことなのか」等の観点から審議を行いました。

### 一般会計予算

#### 【歳入の主な内容】

- 個人・法人市民税、固定資産税  
.....約160億7千万円
- 市債  
.....約24億6千万円
- 基金繰入金  
.....約16億7千万円

#### 【歳出の主な内容】

- 駅北口土地区画整理事業の推進  
.....約9億4千万円
- 自動運転サービス実証走行・2期区間整備  
.....約3億円
- 市内循環バス運行路線見直し等  
.....約6千万円
- 第三小学校用地取得  
.....約14億5千万円

### 令和5年度各会計予算【原案可決】

会計名	予算額	前年度予算額	増減率	
一般会計	315億400万円	280億1,100万円	12.5%	
特別会計	国民健康保険	63億5,197万6千円	63億3,373万9千円	0.3%
	後期高齢者医療	9億1,830万円	8億9,545万1千円	2.6%
	介護保険	45億1,296万8千円	42億643万1千円	7.3%
	和光市駅北口土地区画整理事業	10億848万円	12億7,916万8千円	△21.2%
総計	442億9,572万4千円	407億2,578万9千円	8.8%増	
水道事業会計	24億4,271万8千円	19億2,034万7千円	27.2%	
下水道事業会計	16億453万5千円	20億8,453万4千円	△23.1%	

## 議案第20号「令和5年度埼玉県和光市一般会計予算」をめぐる討論

【原案可決(賛成9・反対7)】

### 【反対】

- 用地取得のための市債発行などで、予算額は前年度比35億円増となる。プライマリーバランスを考え、投資的事業の選択と集中、我慢をして進めていかなければ破綻する。
- 自動運転サービス専用レーンの整備が外環側道内回りは450mだけ。将来的に二車線化しても渋滞緩和は実現しない。赤字運行が必至の自動運転サービス導入の見直しを。
- 組織再編に関する予算計上がない。また、図面を示さず縮小した規模の工事費として自動運転サービス導入に関する工事費用が計上されている。健全な財政運営に関する条例に反し、計画的かつ効率的な財政運営がなされていない。
- 経常収支比率は95%前後で推移し厳しい財政状況。市民生活に大きな影響が出る恐れもある。市は工夫するというのが、実効性、信頼性は明確に示されていない。今、市民にとって何が必要で優先すべきか適

切に判断すべき。

### 【賛成】

- 市は様々な方式による説明会や財源確保、バス路線の強化による住民の利便性の確保、総工費の削減を行っている。予算執行は市民への負担を最小限とし、市民の安心安全な暮らしが保障されなければならない。市全体を考えた総合的な見地から予算を判断すべき。
- 第三小学校用地取得、第三中学校特別支援学級設置工事、中学校屋内運動場空調設備工事設計業務など懸案事項の取組がみられる。市債の増額は、保育や障害者支援など政策的経費に充てるための財源確保、負担平準化に向け工夫した財政運営を図っている。
- 予算は法的・形式的妥当性、政策的な観点から適切。財政運営上の観点から妥当性があり瑕疵はない。当初予算の総合的・包括的な側面と、個別の収支内容から予算案全体のバランスはとられている。

## 議案第3号「和光市部設置条例の一部を改正する条例を定めることについて」をめぐる討論

【原案可決(賛成11・反対5)】

### 【反対】

- 元職員の不祥事問題の責任の所在が明らかでなく、反省しない中で組織改正をしても意味がない。庁舎の狭小化対策は庁舎内外で、職員の人員配置も併せて検討すべき。
- 不祥事再発防止に関する改正は、組織の問題点と不祥事発生の因果関係、責任の取り方が明確になるまでは審議の対象とするべきではない。
- 不祥事は元幹部職員のパワハラ行為を人事評価で止められなかったことによる。画一的な評価をして

いた人事評価の在り方を見直す必要がある。

- 部所ごとの職員数の配置適正を検討していない。こどもあんしん部の4階への移設は子供を連れた保護者への配慮に欠ける。市民目線の欠如。不祥事の裁判結果が出てから再編すべき。

### 【賛成】

- 令和4年6月定例会で議会が指摘した、職員からの意見聴取、検討委員会設置、見直しに係る詳細な内容を示すための検討やヒアリング等を、議案上程までに庁内で十分な論議を行った上で議案を上程している。

## 予算案のほか このようなことが決まりました

■議案第4号 和光市空家等対策協議会条例を定めることについて【原案可決(賛成全員)】

### 空家等対策計画作成や実施に関する協議を行う組織を新設

空家等対策計画の作成や変更に関する協議を行う組織として、新たに空家等対策協議会を設置する条例を、原案のとおり可決しました。

■議案第13号 和光市国民健康保険条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決(賛成全員)】

### 国保の出産育児一時金の支給額を増額

現在42万円の支給額を50万円に増額する条例改正を、原案のとおり可決しました。



■議案第29号 市長及び副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決(賛成13・反対3)】

### 市長、副市長、教育長の給与・期末手当と議員報酬額を増額

令和5年度から、以下のとおり増額する条例改正について、原案のとおり可決しました。

	給与(月)	増額	期末手当(年)	増額
市長	852,000	5,000	4,498,560	280,500
副市長	730,000	5,000	3,854,400	243,900
教育長	698,000	5,000	3,685,440	234,300
議長	437,000	10,000	変更なし	
副議長	392,000	10,000		
委員長	377,000	10,000		
議員	367,000	10,000		

全議案・陳情の各議員ごとの賛否については、10ページをご覧ください

問 自動運転バス導入後のランニングコストを市で負担する可能性は



こじま ともこ  
**小嶋 智子** (歩みの会)

質問▶将来的にランニングコストを市で負担するようなことになりませんか。

建設部審議監▶基本的には民間事業者が独立して運行できるようになることを目指します。ただ、バス事業者から要望があれば、市民利用の運行実態等を踏まえて、市民利用の利便性向上にもつながることから、一定の支援を検討する必要があると考えています。

その他の質問▶不祥事の再発防止、地域医療との連携、障がい児とその保護者への支援、放課後の居場所等

問 超高齢化社会において4市共用火葬場建設の調査研究を早め建設を推進することについて



あかまつ ゆうぞう  
**赤松 祐造** (まちづくり市民の会)

質問▶福祉は、ゆりかごから火葬場、墓地まで。エンディング※1施策を検討すべきです。人が亡くなると火葬に10日以上待たされ、色々な問題が起きています。火葬場建設の取組を伺います。

市長▶実際に利用する市民の方々の意向に寄り添える火葬場ができるように、4市で意見を集約し、より良い火葬場建設の検討を行っていきます。

その他の質問▶平和都市宣言、パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度、丸山台外環上部遊休地の活用等

問 防災教育の充実を



うちやま けいこ  
**内山 恵子** (緑風会)

質問▶和光市で保有している防災の教材の種類と活用状況について伺います。防災カードゲーム「なまずの学校」のような子供向けの教材を、地域防災訓練で子供向けのプログラムとして活用してはいかがでしょうか。

危機管理監▶市が保有している防災の教材は、「なまずの学校」、「クロスロード」、「避難所運営ゲーム」などがあります。コロナ禍で一部未活用の教材もあるため、今後は機会を捉えて活用するように努めます。



問 広沢複合施設(わびあ)のサービス購入料は適正に使われているか



はぎわら けいいち  
**萩原 圭一** (和光市民の会)

質問▶市民プールと総合児童センターの維持管理・運営や民間マネジメント業務について、20年という長期にわたって市が事業者を支払うサービス購入料は約26億円と多額なので、どのように使われているか把握しておくべきと考えます。

企画部長▶PFI事業は性能発注なので、細かい用途は事業者の裁量に任せていますが、業務の履行状況については業務報告書や年次総括書などとともに四半期ごとのモニタリングで把握しています。プロジェクトファイナンスにより融資している金融機関が支出等を確認しています。

問 市民共有の財産である公文書の適正な作成・保存・公開のため公文書管理条例の策定を



まちどり よしこ  
**待鳥 美光** (新しい風・希望)

質問▶公文書は将来にわたり市民が政策等の検証を行うための貴重な財産であり、その管理は、市長の訓令である文書規程等ではなく、議会で審査可決される条例であるべきと考えますがいかがでしょうか。

総務部長▶条例を制定し、市として統一的に公文書管理を行っていくことは重要だと考えます。今後、歴史的文書の保存、公開基準等を含め現状の課題を精査し、条例制定を視野に入れた検討をしていきます。

その他の質問▶発達支援、ごみ分別推進、開発行為等

問 認知症の人や家族が希望をもって暮らせる社会を実現するチームオレンジの取組を



とみざわ けいじ  
**富澤 啓二** (公明党)

質問▶地域社会で自分らしく暮らす「共生」と、認知症になる時期や進行を遅らせる「予防」を車の両輪とし、認知症になっても安心して暮らし続ける地域づくり対策を伺います。

保健福祉部長▶新介護予防拠点でチームオレンジ※2の運営支援等を行うチームオレンジ・コーディネーターの配置、認知症カフェの実施、認知症検診、予防等に取り組めます。

その他の質問▶自治体DX「書かない窓口」、带状疱疹ワクチン、出産・子育て応援給付金事業等

問 令和元年台風第19号被害の被災者支援の現状と今後の住民支援は



さいとう まこと  
**齊藤 誠** (緑風会)

質問▶令和元年台風第19号被害の今後の住民支援や、県との調整はどのように行っていくのでしょうか。

危機管理監▶市としては、被災者の方々の精神的な負担が少しでも軽くなるよう引き続き県と調整していきます。また、引き続き台風接近が予測される際には、和光市防災・防犯情報メールでの注意喚起を行っていきます。

その他の質問▶下新倉一丁目のごみ集積所の廃止、半三池緑地における土砂災害



問 防災や災害発生時でのICT(AI)技術の活用について



すがわら みつる  
**菅原 満** (新しい風・希望)

質問▶職員災害対応訓練での課題抽出と、災害発生時の情報把握や避難所対応にICT(AI)技術を活用してはどうか伺います。

危機管理監▶連絡手段で主に電話を使いましたが、ふくそうや、前の電話内容を失念するという課題が見えました。記録に残る方法が確実な、情報通信技術について、さらに避難所立ち上げや混雑状況が分かるアプリを利用する自治体があり、災害時の情報等がリアルタイムで可視化できれば大変有効なので検討します。

その他の質問▶児童生徒のICT機器利用での健康配慮等

問 移動の不自由を感じないまちづくりで安心な暮らしと真のユニバーサル社会の実現を



いとう たえこ  
**伊藤 妙子** (公明党)

質問▶障がい者も行動範囲を拡大できるように、自動車燃料費補助金交付を、定期的に支援している同居以外の親族などにも対象を拡大してはいかがでしょうか。

保健福祉部長▶制度上一定程度の制限を設けたものですが、県内の他の自治体において、同居をしていなくても対象と定めている事例もありましたので、本市でも前向きに検討したいと思います。

その他の質問▶市民の安心快適な生活を守る条例改正、高齢者の交通支援となる循環バス運行見直し等

問 和光市運動場の整備と和光スポーツアイランドの整備について



とみざわ かつひろ  
**富澤 勝広** (緑風会)

質問▶和光市運動場のスコアボードの改修と夜間照明の設置、和光スポーツアイランドクレーサッカー場の天然芝及び人工芝化について、12月議会後の市の対応を伺います。

教育部長▶運動場については、財政状況を勘案しながら、危険度の判定や代替措置の対応を図っていきます。クレーサッカー場については、令和4年度の実施計画において令和6年度に設計業務委託料を、令和7年度から人工芝化工事費用を計上しています。

その他の質問▶交付金、財政運営等

問 職員が起こした不祥事に関して 直属の上司がどのような責任を取るのか



とりかい まさし  
**鳥飼 雅司** (日本共産党)

質問▶元和光市職員の不祥事に関する調査特別委員会が指摘する副市長の監督責任について伺います。

副市長▶元職員のパワハラ行為は耳に入っており、指導してきました。パワハラ行為を明確にすることは厳しい状況下で、人事的配慮など前市長の判断によって行われたと考えています。

市長▶監督責任は当然、市長、副市長、教育長にありますが、辞めるのではなく副市長が残るということも一つの責任の取り方ではないかと考えています。

問 教育費の保護者負担軽減のため教材や副教材の無償化の努力を



くまがい じゅうろう  
**熊谷 二郎** (日本共産党)

質問▶義務教育は無償とすることから、学習活動で使用する教材や副教材費の保護者負担軽減策を伺います。

教育長▶保護者の過度の負担にならないよう、教材の購入にあたっては前年度の効果を確認し、各学校で購入品の精査をしております。今後タブレットを利用したドリルを活用することで教材費の削減ができるか検討していきたいと思っています。

その他の質問▶子ども医療費助成、自動運転サービス、駅北口駅前広場整備、市長公約等

※1【エンディング】人生の最期を意識することで自分を見つめ直し、そこに向かうための様々な準備や、終焉に向けて今より自分らしく生きることを考え、行動することを表す言葉。

※2【チームオレンジ】認知症と思われる初期の段階から、心理面・生活面の支援として市町村がコーディネーターを配置し、地域において把握した認知症の方の悩みや、家族の身近な生活支援ニーズ等と認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐ仕組み。

問 生活保護受給世帯家庭訪問に  
オンラインの活用を



かない のぶ お  
**金井 伸夫** (まちづくり市民の会)

質問▶ 社会援護課における生活保護の業務時間は多く、業務負担が重い事業となっています。ケースワーカーの生活保護受給世帯家庭訪問においてオンライン訪問で効率化を図ってはいかがでしょうか。

保健福祉部長▶ 他の自治体における取組などを注視し、ケースワーカーの業務負担軽減につながるDXの推進については導入を検討していきます。

その他の質問▶ 市役所事業総点検、まちづくり条例、地域公共交通、和光市健全な財政運営に関する条例等

問 MaaSアプリにマイナンバーカードと  
交通系ICカードを連携させた決済手段の実装を



いはら ようすけ  
**猪原 陽輔** (新しい風・希望)

質問▶ 和光版MaaS構想の専用アプリに、前橋市が採用している、マイナンバーカードと交通系ICカードを連携させて決済する仕組みを実装してはいかがでしょうか。

建設部審議監▶ MaaSアプリの開発は、和光版MaaS構想において目指すところです。ご提案の連携の仕組みは、公共交通利用者の利便性を高めるものであると認識します。前橋市の事例は参考になることから、決済方法の一つとして研究してまいります。

その他の質問▶ DX、庁舎の狭隘化対策、ICT教育

問 新たに導入される循環バスの運行交付金と  
交通系ICカード対応機の設置についての見解は



まつなが やすえ  
**松永 靖恵** (やさしい未来の会)

質問▶ 10月からの循環バスの増便や路線拡充に伴い、新たに導入されるワゴン車及びマイクロバス等の運行交付金と利便性の良い交通系ICカード対応機設置について伺います。

建設部審議監▶ 運行交付金は約1,200万円を見込んでいます。運行交付金に交通系ICカードに関する費用は含まれていませんが、利便性を考え導入に向けて事業者と調整を進めていきたいと考えています。

その他の質問▶ 高齢者施策の充実、児童虐待、医療的ケア児、教育と福祉・医療の連携の重要性等

問 統合型ケアは事業者の不断の努力で  
市内全域で実現できていることを確認する



あんぼ ともひろ  
**安部 友博** (緑風会)

質問▶ 和光のモデル事業である1箇所施設において高齢、障害、子ども、貧困を併せてケアできる「統合型モデル」を待つまでもなく、従来から各分野の事業者が連携して統合型ケアができていたのではないのでしょうか。

保健福祉部長▶ 地域の実情に合わせて、既存の施設を最大限有効活用し、連携を強めて進めていくというのが望ましいと考えています。

その他の質問▶ 防災、和光北インター東部地区土地区画整理事業、元職員の不祥事等

【施政方針に対する質問】

施政方針とは、向こう1年間の市長の市政運営に対する基本的な考え方や、予算編成の基本方針、主要な事業等を説明したものです。3月定例会では、各会派の代表者が、市長の施政方針に対し質問をしました。

緑風会 内山 恵子

質問▶ 市民の皆様が一層和光市に愛着を持ち、ワクワクしながら暮らしてゆけるまち、多様性を認め合う共生社会の実現に向け、一步一步進んでまいりますとあります。市長は、この実現に向けて施政方針や予算にどのように反映しているのか伺います。

市長▶ 総合振興計画実施計画において地域共生社会の推進に位置づけ、令和5年度予算案では具体的に保育施設、介護保険事業、障害者福祉、生活困窮者自立支援事業等の事業に反映しています。

新しい風・希望 猪原 陽輔

質問▶ 和光版MaaS構想の実現に向けて自動運転サービス導入に関する2期区間整備工事を実施するとともに、実証走行をスタートしますとありますが、実証走行の見通し、MaaSのシステム構築手法について伺います。

市長▶ 1期区間の整備完了後、自動運転車両用の詳細地図データを作成し、夏頃に実証走行できるよう調整しています。また、システム構築では、既存交通検索サービスに、交通利便性の向上につながるサービスの付加を交通サービス提供事業者や通信事業者と調整する予定です。

日本共産党 鳥飼 雅司

質問▶ 介護福祉施設整備に関して、年金でも入所できる低料金の施設、特別養護老人ホームを市民は求めています。建設する気持ちがあるのでしょうか、その実現性について伺います。

市長▶ 整備に向けて取り組んでいきますが、何度入札してもなかなか応募がありません。令和5年度も引き続き公募を行い、応募がない場合には再度、条件などを見直すことを含め検討していきたいと思っております。

公明党 富澤 啓二

質問▶ パートナーシップ・ファミリーシップ制度を創設とあります。人権侵害のない社会、多様性を認め、尊重し合う社会を目指し、同性パートナー制度を導入している自治体が全国で200を超えています。同制度を導入した経緯と状況を伺います。

市長▶ 性の多様性に関して、ホームページ及び広報紙等による意識啓発を行ってきました。市内を含め、性の多様性に対する認識が高まったことから、本市としても導入すべきと判断し、創設しました。

まちづくり市民の会 金井 伸夫

質問▶ 緑地整備については、大坂ふれあいの森の用地取得を進めるとのことですが、和光市に残された斜面林や湧水を保全するためには、開発で規制をかけるほうが財政負担がないことから望ましいと考えます。市長の見解を伺います。

市長▶ 開発規制等により何らかの規制をつくることは財産権の侵害に当たる可能性があることや、将来的に市が購入を考えなければならないことも十分予想されますので、他市の事例を参考にし検討を進めます。

常任委員会の審査

常任委員会に付託された議案の主な審査内容を報告します。付託とは、本会議における議案の議決に先立ち、議員で構成する各常任委員会に審査を分割して任せることです。

総務環境常任委員会

委員長 金井 伸夫

和光市部設置条例を改正することについて

問 不祥事が起こり、保健福祉部を分けることについて、単に分ければ解決するものではないと思いますが、市の認識を伺います。

答 保健福祉部において、超過勤務や各業務の負担が過重になっている現状を、職員の意見等に基づいて把握し、併せて適正な規模化を図っています。

令和5年度一般会計予算について

問 中期財政計画の経常収支比率を見ると95%に近い。これで将来的に平準化を図って負担の軽減ができるのか伺います。

答 投資的事業は国庫補助金等を活用し、起債により平準化を図り、歳出では、やりくり大作戦で剰余金の確保を図ることを考えています。

問 自動運転サービス事業の2期区間の整備工事について、具体的に何をするのか伺います。

答 外環側道内回りの和光インター線と交差する箇所から北に約450mの専用レーンの整備工事と、1期区間の整備始点・終点部分の延長等を考えています。

● 今定例会では、議案10件が付託され、審査の結果、議案はすべて原案のとおり可決されました。

文教厚生常任委員会

委員長 熊谷 二郎

国民健康保険出産育児一時金の改正について

問 出産育児一時金が50万円に改正されますが、窓口での負担があるのかを伺います。

答 50万円の上限と、出産費用との差額が生じた場合、出産費用が出産育児一時金の額より少ない場合は、市に申請すれば差額分を受け取ることができます。

令和5年度一般会計予算について

問 第三小学校用地取得金額が大幅に上がっているが、必要な土地面積は計画どおり充足するのか伺います。

答 予算における取得面積は国有地約7,000㎡部分で、この買収が終われば借地の土地はなくなります。

令和5年度介護保険特別会計予算について

問 歳入について、介護給付負担金の増額理由を伺います。

答 後期高齢者数が増えることによる、介護サービスの増加を見込んで増額をしたものです。

● 今定例会では、議案15件が付託され、審査の結果、議案はすべて原案のとおり可決されました。

# 議案等の採決結果

令和5年3月定例会で審議された議案等の採決結果です

○:賛成 ×:反対 欠:欠席 棄:棄権 除:除斥  
△:趣旨採択 (議長 齊藤 克己は会派に所属せず)

緑風会				新しい風・希望			公明党		市民の会 まちづくり		日本共産党		歩みの会		やましろ未来の会	和光市民の会
安	内	富	齊	猪	待	菅	富	伊	赤	金	鳥	熊	小	松	萩	
友	山	澤	藤	原	鳥	原	澤	藤	松	井	飼	谷	嶋	永	原	
博	恵	勝	誠	陽	美	満	啓	妙	祐	伸	雅	二	智	靖	圭	
博	子	広	誠	輔	光	満	二	子	造	夫	司	郎	子	恵	一	

3月定例会 市長提出議案32件、市民等からの陳情1件、議員提出議案1件

## ◆賛否が分かれ原案可決となった議案◆

議案番号	議案内容	安	内	富	齊	猪	待	菅	富	伊	赤	金	鳥	熊	小	松	萩
●議案第3号	和光市部設置条例の一部を改正する条例を定めることについて	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○
●議案第5号	職員の給与に関する条例及び職員の特務手当に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
●議案第20号	令和5年度埼玉県和光市一般会計予算	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○
●議案第21号	令和5年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
●議案第22号	令和5年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
●議案第23号	令和5年度埼玉県和光市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
●議案第29号	市長及び副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
●議案第30号	令和5年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○

## ◆全議員が賛成した議案◆

- 議案第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて[山崎すみ子氏]
- 報告第1号 和光市下水道事業会計予算繰越の報告について
- 議案第1号 和光市公平委員会委員の選任について[出口かおり氏]
- 議案第2号 和光市固定資産評価審査委員会委員の選任について[横室静男氏]
- 議案第4号 和光市空家等対策協議会条例を定めることについて
- 議案第6号 和光市国民健康保険条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 議案第7号 和光市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 議案第8号 和光市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 議案第9号 和光市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営並びに特定子ども・子育て支援施設等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 議案第10号 和光市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 議案第11号 和光市子ども・子育て支援会議条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 議案第12号 和光市学童クラブ設置及び管理条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 議案第13号 和光市国民健康保険条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 議案第14号 和光市立公園条例の一部を改正する条例を定めることについて
- 議案第15号 令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第9号)
- 議案第16号 令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第10号)
- 議案第17号 令和4年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- 議案第18号 令和4年度埼玉県和光市介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 議案第19号 令和4年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
- 議案第24号 令和5年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計予算
- 議案第25号 令和5年度埼玉県和光市水道事業会計予算
- 議案第26号 令和5年度埼玉県和光市下水道事業会計予算
- 議案第27号 令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第11号)
- 議案第28号 令和4年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)

## ◆全議員が反対した陳情◆

- 陳情第1号 思想・良心の自由、請願権等を守る為の陳情

## 議員提出議案

### ◆全議員が賛成した議案◆

- 議案第31号 和光市議会委員会条例の一部を改正する条例を定めることについて

## 6月定例会の開催予定

6月 8日(木) 開会、提案説明	6月 19日(月)・20日(火)・22日(木)・23日(金)
14日(水) 議案に対する質疑、常任委員会	市政に対する一般質問
15日(木)・16日(金) 常任委員会	27日(火) 常任委員会
	29日(木) 討論、採決、閉会

- 開会時間は、いずれの日も9:30を予定
- 正式な日程・市政に対する一般質問の議員発言順位は、6月6日(火)開催予定の議会運営委員会で決定します
- 請願・陳情は5月31日(水)15:00までにご提出ください

## 議会改革について 議会運営委員会 委員長 待鳥 美光

今期の議会改革については、各会派から提出された検討事項を14項目に整理し、一年余りにわたり議論を重ねてきました。今期中に改革が実施された主な事項としては、議員提出議案、意見書・決議案の扱いについて、令和4年3月議会において会議規則を改正し、本人以外1名の連署をもって提出できることとし、定数の12分の1以上の賛成をもって提出できる地方自治法第112条の議案提出権の規定に沿った運用としました。

また本会議・委員会のオンライン生中継については、早期実施を目指して取り組み、令和4年度の12月議会より本会議ライブ中継(字幕付き)が実現しました。その他、議会図書室の活性化、議会報告会の運営、議会のICT化、反問権の付与等について議論を行い、さらに調査研究を行い、課題を次期に引き継ぐこととしました。

詳細は、ホームページをご覧ください▶



## 聴覚・視覚障がいのある皆さまへ

- 本会議の手話通訳・要約筆記を無料で手配します。傍聴希望日の2週間前までにご連絡ください。
- 本会議の開催時には、市議会ホームページでライブ中継(字幕付き)をご覧になれます。ぜひ、ご利用ください。
- 市議会だよりを音訳したデジター図書(CD)を配布しています。また、市議会ホームページでは音声データを公開しています。



◀声の市議会だより



## ●臨時会・定例会の審議結果

定例会・臨時会で審議された議案・陳情等の内容や採決結果を、市議会ホームページで公開しています。ぜひ、ご覧ください。

[和光市議会 定例会・臨時会の日程と審議結果](#) 検索

## ●本会議ライブ中継・録画配信

ライブ中継(字幕付き※1)は本会議開催時のみ配信します。ライブ中継録画映像は、会議終了後翌日以降※2から録画配信までの間です。録画配信は会議終了後5日目に※2に配信します。

※1 字幕はAI自動生成のため、正確な表記ではない場合があります。

※2 土曜・日曜・祝日を除く

[和光市議会録画中継](#) 検索

## ●会議録検索システム

3月定例会の会議録は、5月31日(水)に公開予定です。

[和光市議会 会議録](#) 検索

編集

議会運営委員会

●委員長 待鳥 美光 ●副委員長 富澤 啓二 ●委員 鳥飼 雅司 内山 恵子 金井 伸夫 ●議長 齊藤 克己  
●オブザーバー 安博 友博(副議長) 小嶋 智子 松永 靖恵 萩原 圭一

●掲載記事の詳細は、議会事務局までお問い合わせください TEL 048-424-9108 FAX 048-463-2835  
Eメール i0100@city.wako.lg.jp 市議会HP <http://www.city.wako.lg.jp/home/shigikai.html>

